

C B I 研究機構 量子構造生命科学研究所
中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会
合同シンポジウム開催案内(案)

「New Structure Based Drug Discovery II」

主催：C B I 研究機構量子構造生命科学研究所、中性子産業利用推進協議会、
(一財) 総合科学研究機構(CROSS)

協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会

後援：茨城県

1. 開催日時：2026 年 3 月 23 日 (月) 12:55～16:30

2. 開催方法：ZOOM によるオンライン開催

<接続 URL 3 月 18 日頃にお知らせする予定です>

3. 参加費：無料

4. 開催趣旨：本年度のテーマとして SBDD 新時代を取り上げました。昨年 10 月に実施いたしました New Structure Based Drug Discovery I に続き New Structure Based Drug Discovery II を開催いたします。実際の具体的な例を基に SBDD 活用について、考える機会としたいと思います。今回は、遺伝子治療と低分子創薬の試みを濡木先生に、ナノテラスの生体高分子用 BL 建設にかかわられた山本先生には放射光利用のお立場から、中国も含めた世界的な潮流について服部先生に、また、2025 年度結晶学会学術賞に輝かれた近藤先生には、核酸をターゲットとした SBDD についてお話しいただきます。

5. プログラム (敬称略)

12:55-13:00 開会挨拶、開催趣旨説明

CBI 研究機構量子アカデミア構造生命科学研究所長/中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会主査 上村みどり

司会 玉田 太郎 (国立研究開発法人 量子化学技術研究開発機構/CROSS)

13:00-13:50 「基礎の基礎は応用につながる」

濡木理 (東京大学理学部生物化学科・大学院理学系研究科生物化学専攻)

13:50-14:40 「AMED/BINDS による構造解析支援 -創薬における放射光の役割」

山本雅貴 (特定国立研究開発法人理化学研究所 放射光科学総合研究センター)

14:40-14:55 休憩

司会 杉山正明（京都大学）

14:55-15:40 “Structural insights into the allosteric inhibition of P2X receptors for drug discovery”
服部素之 （復旦大学生命科学学院）

15:40-16:25 「構造生物模倣科学による DNA ものづくり」
近藤次郎 （上智大学理工学部）

16:25-16:30 佐藤衛 （横浜市立大学 名誉教授/CROSS/中性子産業利用推進協議会 構造生物学会研究会主査）

6. 申込方法： 以下の申込フォームからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/BzVFbDWXny>

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。
返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、
ご所属、お名前、E-mail アドレス を本文に記して、中性子産業利用推進協議会まで
E-mail（アドレスは下記）でお申込みください。

7. 参加申込締切：2026 年 3 月 16 日(月)

<問合せ先> 中性子産業利用推進協議会（略称：IUSNA）

〒319-1106 茨城県東海村白方 162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935（火曜日と木曜日のみ勤務）

E-mail: info@j-neutron.com

8. Zoom 接続情報

<接続 URL は 3 月 18 日頃にお知らせする予定です>

9. アンケートのお願い

次回以降の開催の参考とするため、本研究会終了後にアンケートをお願いしています。
ご協力をお願いいたします。

以上